

指導者養成トレーニングセミナー

思春期 ASD や社会性に課題のある子どもたちのための
エビデンスのあるソーシャルスキルトレーニング

日本で実践してきた講師によるセミナー



UCLA でのセッションの様子

PEERS® 指導者養成トレーニングセミナーは、メンタルヘルスの専門家、教育者、医療 / 福祉分野の専門家、言語聴覚士、作業療法士、その他社会性に課題のある若者への支援を職業としている専門家等を対象に企画されているものです。PEERS® は、ASD の思春期～成人期の若者のために作られたエビデンスのあるプログラムであり、ADHD、不安神経症、鬱、またそれ以外の社会性に課題のある若者にも実践され、その効果が認められています。セミナー参加者は、指導マニュアル（The PEERS® Training Manual (Laugeson & Frankle, 2010- 日本語版「友達作りの SST」山田智子他監訳：金剛出版）をテキストとして3日間で合計24時間のトレーニングを受けます。本セミナーでは、日本文化の中で実施する際の工夫や配慮、コツなどもお伝えします。

このトレーニングを修了した参加者には、UCLA より PEERS® 指導者認定資格（PEERS Certified Provider）が与えられます。

参加費用： トレーニングセミナー参加費 126,000 円（税別 / 資料代含）

講 師： 山田智子

小児発達学博士

PEERS® 認定講師 一般社団法人 SSTAR 代表理事・臨床心理士

PEERS®

指導者養成トレーニングセミナー

セミナーで 学べること

- ・全 14 回の子どもセッションと保護者セッションのレッスン概要
- ・友達を作り、良い関係を築くための具体的なルールとステップ
- ・仲間からの拒否や思いのすれ違いへの効果的な対応方法
- ・新しく学んだスキルを練習するユニークで楽しいアクティビティについて
- ・それぞれのスキルを身につけ、般化していくための宿題について
- ・スキルと宿題について説明された保護者向け配布資料について
- ・陥りがちなトラブルを乗り越えるための方法や対策に向けてセラピストがすべきこと
- ・このプログラムの有効性を示す先行研究の概要

PEERS® で扱う 指導内容

- ・楽しく会話をするには
- ・会話に入る / 会話から抜ける方法
- ・電話・ネット・SNS の使い方
- ・自分に合った友達の見つけ方
- ・ユーモアの適切な使い方
- ・友達と一緒に楽しく遊ぶためのステップ
- ・スポーツマンシップ
- ・思いのすれ違いへの対応方法
- ・からかいやいじめへの対応方法

トレーニング の目的

- ・思春期の ASD や社会性に課題のある子どもたちに見られる、友だち関係の問題や社会性の困難さについて学ぶこと。
- ・思春期の子ども達や保護者へのグループセッションの実施の仕方について学ぶこと。
- ・PEERS® 指導マニュアルの使い方と、PEERS® に関する研究について学ぶこと。
- ・PEERS® を教育現場、医療・福祉、研究等の場面で実施する方法を身につけること。

トレーニング のための資料

※参加者には、書籍・資料が
配布されます。

- ・「友だち作りの SST」(金剛出版)
The PEERS® Treatment Manual (Laugeson & Frankle, 2010)
- ・「友だち作りの科学」(金剛出版)
The Science of Making of Friends: Helping Socially Challenged Teens and Young Adults (Laugeson, 2013)
- ・UCLA の PEERS® 案内パンフやアセスメント質問紙等、実施において必要な資料 (USB)
- ・保護者向け配布資料



トレーニング方法

- ・全 14 セッションの具体的な実施方法についてのインタラクティブな講義
- ・実際のセッションの様子についてビデオで紹介
- ・ロールプレイの紹介と実践